

令和7年度

日高管内社会教育職員研究協議会学芸員部会研修会 & 新ひだか町博物館「ミュージアム・トーク」その1

日高の学芸員らが日頃の研究の成果をわかりやすく説く2日間。
参加無料、事前申し込不要、出入り自由、気軽にお越しください。



第1日目

日時：令和8年3月20日(金・祝) 13:30～17:30

場所：新ひだか町図書館・博物館 多目的集会室

問合せ：新ひだか町博物館(☎0146-42-0394)

講話1 13:45～14:30

こんなこともやっています 埋文センター(分析・鑑定・保存処理)

(公財)北海道埋蔵文化財センター第1調査部第1調査課 主査 立田 理 氏

講話2 14:30～15:15

「津軽一統志」巻之十にみる寛文蝦夷蜂起

札幌大谷中学校・高等学校 教諭 市毛 幹幸 氏

日高の学芸員によるミュージアム・トーク その1(15:20～17:30)

演 題	氏 名
トーク① 15:30～15:50 江賀寅三の生涯－国立旧土人小学校教員時代を中心に－	廣岡 絵美 (平取町立二風谷アイヌ文化博物館)
トーク② 15:55～16:15 令和6年度ピラウトリナイ遺跡工事立会調査の成果報告	越崎 聖也 (日高町立門別図書館郷土資料館)
トーク③ 16:20～16:40 郷土(ふるさと)のフシギなカタチ	新川 剛生 (新冠町郷土資料館)
トーク④ 16:45～17:05 神居古潭帯における蛇紋岩起源緑泥石岩の一例	東 豊土 (日高山脈博物館)
トーク⑤ 17:10～17:30 2007年からアポイ岳ジオパークが取り組んできたこと、今後の取り組み	加藤 聡美 (アポイ岳ジオパークビジターセンター)

令和7年度

日高管内社会教育職員研究協議会学芸員部会研修会 & 新ひだか町博物館「ミュージアム・トーク」その2

日高の学芸員らが日頃の研究の成果をわかりやすく説く2日間。
参加無料、事前申し込不要、出入り自由、気軽にお越しください。



第2日目

日時：令和8年3月21日(土)9:45～12:00

場所：新ひだか町図書館・博物館 多目的集会室

問合せ：新ひだか町博物館 (☎0146-42-0394)

日高の学芸員によるミュージアム・トーク その2 (9:45～12:00)

演 題	氏 名
トーク① 9:45～10:05 寛文蝦夷蜂起の名場面：オニビシの最期	斉藤 大朋 (新ひだか町博物館)
トーク② 10:10～10:20 音声合成技術による「アイヌ伝統音楽」の復元	田中 康平 (新ひだか町博物館)
トーク③ 10:25～10:45 オオワシ・オジロワシの飛来状況について	伊藤 昭和 (浦河町立郷土博物館)
トーク④ 10:50～11:10 令和7年度沙流川歴史館特別展「未来に残そう大切な樹木」展示報告	西 希 (沙流川歴史館)
トーク⑤ 11:15～11:35 様似町で発見した希少昆虫について	榎本 尊 (様似郷土館)